

## 山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



学校名 山梨県立日川高等学校

教諭 標 優矢

教員 平成31年度採用

山梨県出身

### ◆高校の教員を志した理由

高校生の時に、自分の将来の目標が中々決まらず悩んでいた時期がありました。そのような時に色々と相談に乗ってくれた先生方の存在をととても頼もしく思い、私のような生徒の一助になりたいと思ったのがきっかけです。教えるなら自分が好きな数学を少しでも多くの生徒に好きになってもらいたいと思い、数学科の教員になろうと考えました。

また、私は小学校から柔道をしています。自分自身、個人として全国の舞台に立ったことがないので、今度は指導者として全国で活躍できる選手を育てたいという思いもありました。

### ◆高校の教員の「やりがい」や「魅力」等

これからの将来を担う子どもたちと日々関わっていけることが教員の大きな魅力だと思います。特に高校での3年間は、今後の人生に大きく影響する時期です。そのような大切な時期の生徒たちにどのように接し、どのように導いていくか、正解はない中でも試行錯誤しながら指導にあたることにやりがいを感じています。自分の何気ない一言や行動が生徒に大きな影響を与えるので非常に責任も重大ですが、その分、子どもの成長を間近で感じることが出来るというのは教員ならではの魅力なのではないでしょうか。

## ◆先生になって「楽しかったこと」や「感動したこと」等

これまでの教員生活で1番感動したことは、担任として卒業生を送り出した時です。今現在担任としては5年目で、一昨年初めての卒業生を出しました。入学式ではあどけなさがあり、不安そうな面持ちだった子どもたちが、一回りも二回りも大きくなり、胸を張って卒業していく姿は非常に感慨深いです。その姿を見ていると大変なことばかりだった3年間でも、教員をしていて良かったと思いました。

また、生徒と一緒に授業や学校行事に取り組む中で、新しい発見や気づきを得られるのも日々の小さな楽しみになっています。

## ◆学校の先生として心がけていること

生徒たちの模範となるような行動をすることを心がけています。「親の背を見て子は育つ」ということわざにもあるように、子どもは大人の姿を見て多くのことを学ぶものだと考えています。そのため自分自身、学び続ける姿勢を生徒に示すことが出来るように日々努力しています。

また、どのような指導をする際にも生徒の考えをまずは聞き、そのうえで言うべきことはしっかり伝え、どうすべきだったのかを理解させるようにしています。高校生といえどもまだ子ども、考え方がしっかりしている生徒ばかりではありません。生徒の考えを尊重することも大切ですが、将来その子たちに不利益にならないよう今のうちに、伝えるべきことは伝え、大切なことは理解させていくようにしています。



## ◆初任者の頃との違い（成長したこと）

先の予定を見通しながら授業や生徒指導、行事などの準備が進められるようになりました。初任者の頃は目の前のことをこなすのに精一杯でとりあえず毎日の授業を何とかこなしているという感じでした。あの時は最善だと思っていた指導でも、今思えば「ああしておけばよかった」「こっちのがよかった」と思うことがたくさんあります。5年経験者研修を迎えた今年になってようやく「この時期にはこういうことをしないといけない、だから今はこれを大切に指導しよう」というような考え方ができるようになってきました。生徒指導以外の諸業務も効率的に進められるようになってきたと思います。

## ◆家庭と仕事との両立について

仕事に対してやること、やれることを探せば終わりはないと思います。そのため独身時代は学校に遅くまで残って仕事をしていることもよくありました。しかし、結婚して昨年の1月には長男も誕生し、その頃からは早めに区切りをつけて退勤するようになっています。また、時期によってはどうしても家に帰るのが遅くなったりすることもあります。その分、長期休暇中は積極的に年休を取って家での時間を増やすようにしています。

## ◆退勤後や休日の過ごし方（私のリフレッシュ法）

退勤には車で40分ほどかかるので、その時間で翌日以降やらなくてはいけないことや、指導しないといけないことなど整理し終えておき、家に着いてからは仕事のことあまり考えないようにしてリフレッシュするようにしています。

最近は家で子どもの行動を見ているのが楽しみです。また、お酒を飲むのも好きなので、翌日影響がない程度に晩酌したりもします。

休日は家族と買い物に行ったり、家でゆっくり過ごしたりしていることが多いです。



## ◆標先生の1日

出勤	朝練時は6:30、それ以外の日は7:45頃に出勤します。出勤後は日程、回収物、欠席確認等を行います。時期によっては二者懇談や大学受験者の個別指導もしています。
朝の SHR	教室では最初に全員で挨拶をします。その後に一日の流れや、今後の日程、提出物の確認などを行います。生徒の顔や様子を観察するようにしています。
授業	午前中の授業は4時間のうち2～3時間授業が入っています。こちらからの説明だけにならないように気を付けています。空いている時間には授業準備、提出物チェック、修学旅行やSSH行事の準備などを行っています。
昼食 昼休み	昼食後は授業準備や面談、受験対策などの生徒対応をします。
授業	午後の授業は3時間のうち1～2時間です。午後は問題演習やグループワークなど取り入れながら活動的に数学を学べるようにしています。空いている時間は午前中と同じような業務に加えて、放課後の部活動準備などもしています。
掃除	主に教室掃除の監督をしています。できるだけ一緒に掃除をするように心がけています。また、掃除をしながら生徒とコミュニケーションも取るようにしています。
放課後	受験対策や二者懇談など個別の生徒対応、会議、部活動指導をしています。
部活動	柔道部顧問をしています。柔道着を着て生徒と一緒に練習しています。
退勤	その日にやるべきことにある程度の区切りを付け、翌日の日程などの確認をしたら退勤します。最近では区切りを早めにつけて退勤することを意識しています。

## ◆山梨県のよさ

人と人とのつながりが強いことが、山梨の魅力だと感じます。勤務している学校の先生だけでなく、他校の先生たちとも連携が取りやすいです。また先生と先生同士だけでなく他の職や地域の方ともつながりが強いと思います。

環境面では自然が豊かで住みやすいと思います。また東京に面しているので都心へもアクセスが良いのは非常にいい点です。将来的にはリニアの駅もできるので、さらにいろいろな大都市へ行きやすくなると思います。

## ◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

教員というのは大変な仕事ですし、非常に責任の重い職です。しかしその分、他にはない魅力・やりがいもたくさんあります。自分の将来に夢や希望を持って頑張っている子どもたちと一緒に毎日を過ごせる仕事は他にはありません。また生徒も成長の日々ですが、教員としても生徒から刺激を受け、学ぶ毎日です。自分自身の成長も感じ取ることが出来ます。是非山梨の教員として一緒に働き、将来を担う人材を育てていきましょう。